

京都市中央卸売市場第一市場 新水産棟整備実施設計

平成30年5月

■ まちと共存する「都市型卸売市場」	P 1
■ 衛生管理の向上	P 3
■ 物流の効率化	P 5
■ 商いの活性化	P 7
■ 市民との交流	P 8
■ 環境への配慮と災害時業務継続対策	P 1 3
■ 建築計画概要	P 1 4
■ 各階平面図	P 1 5

■ まちと共存する「都市型卸売市場」



全体鳥瞰（南西上空より）



①南側外観（南西より）



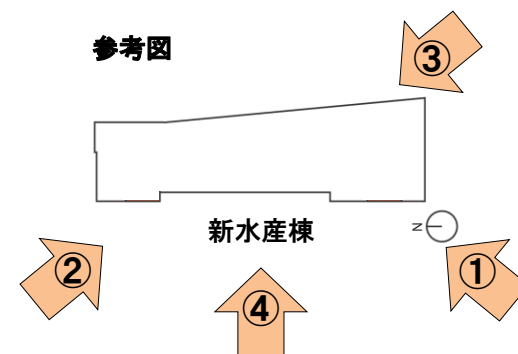
②北側外観（北西より）



③東側外観（JR嵯峨野線の車窓（南東）より）



④西側外観



※各パース図の視点は、上図のとおり

■ 衛生管理の向上

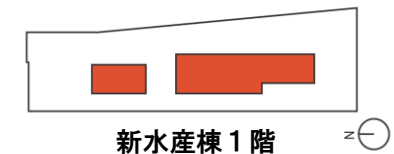


卸売場

食の安全・安心を確保する高度衛生管理 (FSSC22000*への対応) を実現

- 新水産棟全体を閉鎖型の空間とし，エリア毎に最適な温度管理を実施

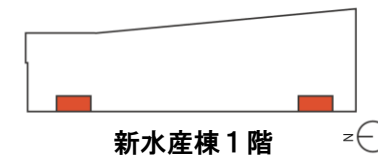
※ FSSC22000：これまでの食品安全マネジメントシステムを発展させ，フード・テロ対策や原材料及びアレルギー物質の管理などを追加した食の安全を守るための国際的な仕組み





売場内における衛生管理の徹底

- 棟内（卸売場，仲卸店舗等）への入場時に，手や足，車両を洗浄
- 作業完了後の卸売場や仲卸店舗内の床面等を殺菌水により洗浄

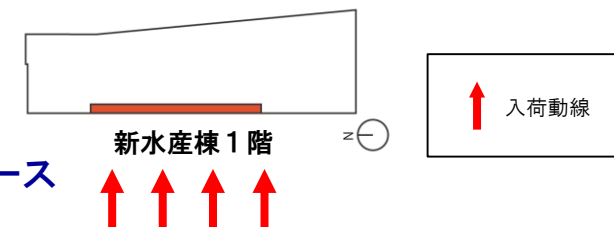


売場入口



コールドチェーンの確立

- 商品を閉鎖型の棟内に直接搬入することでコールドチェーンを確立
- 荷卸し作業スペースを路面から約10cmかさ上げし，衛生的に分離



入荷スペース

■ 物流の効率化



入荷用トラックバス（夜景・1階西側）

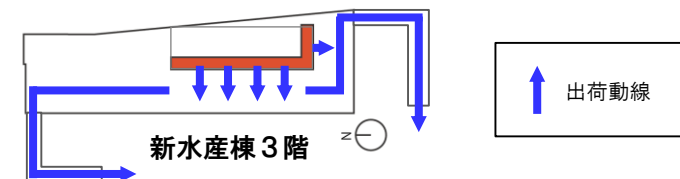
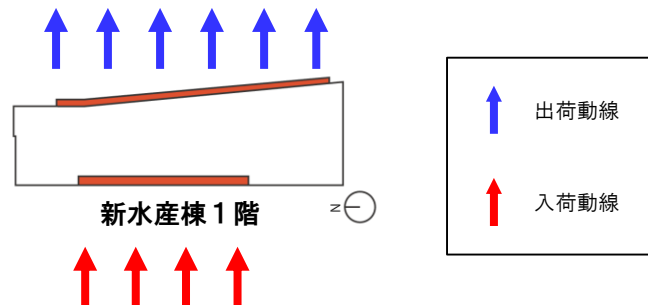


出荷用トラックバス（朝景・1階東側）

入出荷動線の最適化（安全・迅速な物流を実現）

- 卸売場，仲卸店舗の周辺に商品の入荷や出荷を行うトラックバス※を設置し，現在交錯している入荷動線と出荷動線を明確に分離

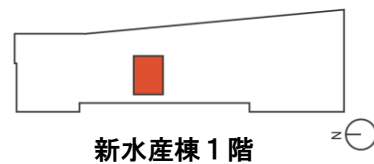
※トラックバス：荷物の積卸しのためにトラックを停めるスペース





効率的な業務オペレーションを実現

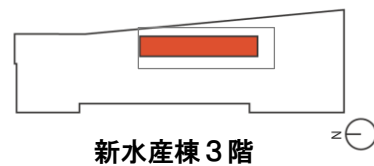
- 卸売場、仲卸店舗及びトラックバースの周辺に、大量の荷捌きが可能なスペースを設置



荷捌きスペース（1 階）

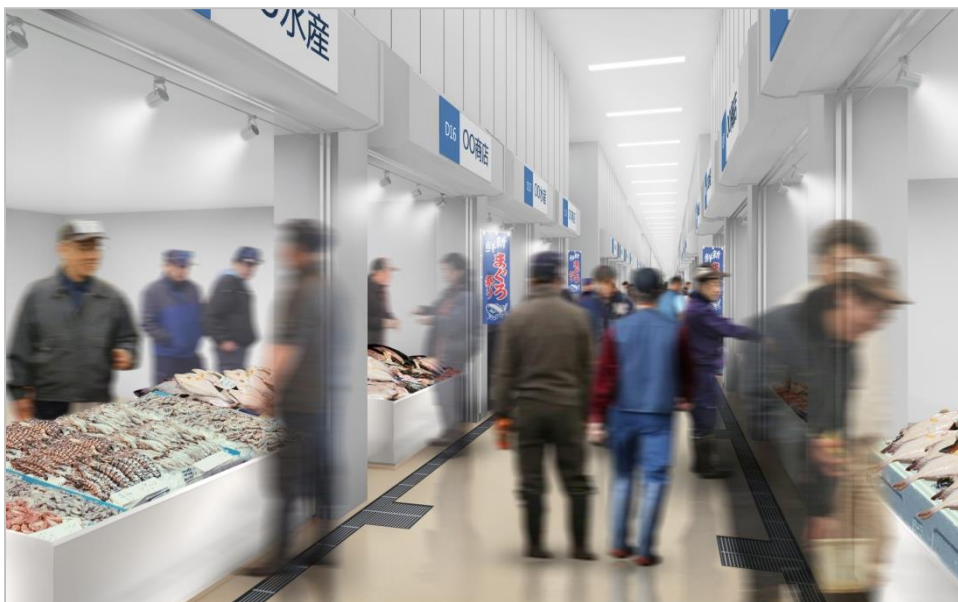


- 3 階からの出荷にも対応できるよう同様にスペースを確保



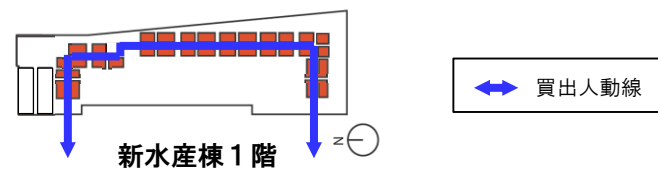
荷捌きスペース（3 階）

■ 商いの活性化



買出人動線の整理・集約化

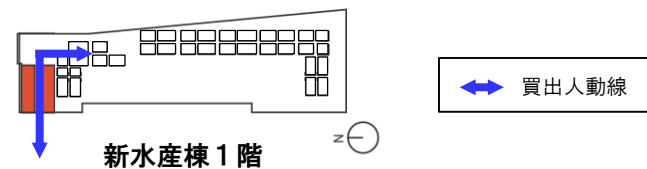
- 中通路に動線を一本化することで店舗ごとに時間をかけた目利きが可能



水産仲卸店舗（1階）



- 水産仲卸店舗と総合店舗を隣接させ、円滑な動線を実現



総合店舗（1階）

■ 市民との交流 (市場機能のPRと食文化の普及)



エントランスホール（1階）



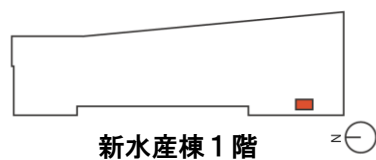
新水産棟1階

市民や観光客を迎え入れる玄関口

- 内装材に木材を使用した温かみのある「おもてなしの空間」を演出



ガイドンスルーム（1階）

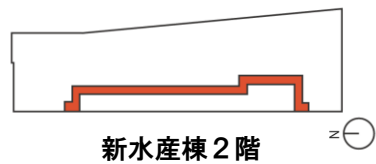


大人数による来場にも対応

- 来場者が市場の機能や京の食文化について学ぶことができるスペースを設置



見学者用通路（2階）



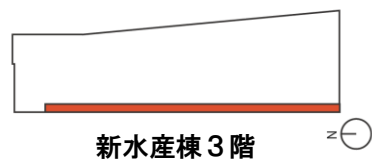
魅力ある展示物を随所に配置

- 普段見ることのできない市場の活気ある様子を，安心してゆっくり見学することができる約260mの通路を整備



プロムナード（3階）

賑わい施設との円滑な接続



新水産棟3階

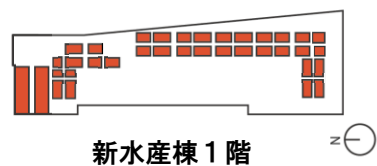
- 木材を利用した屋根付きの開放感ある
プロムナード（回廊）を設置



プロムナード外観（南西より）



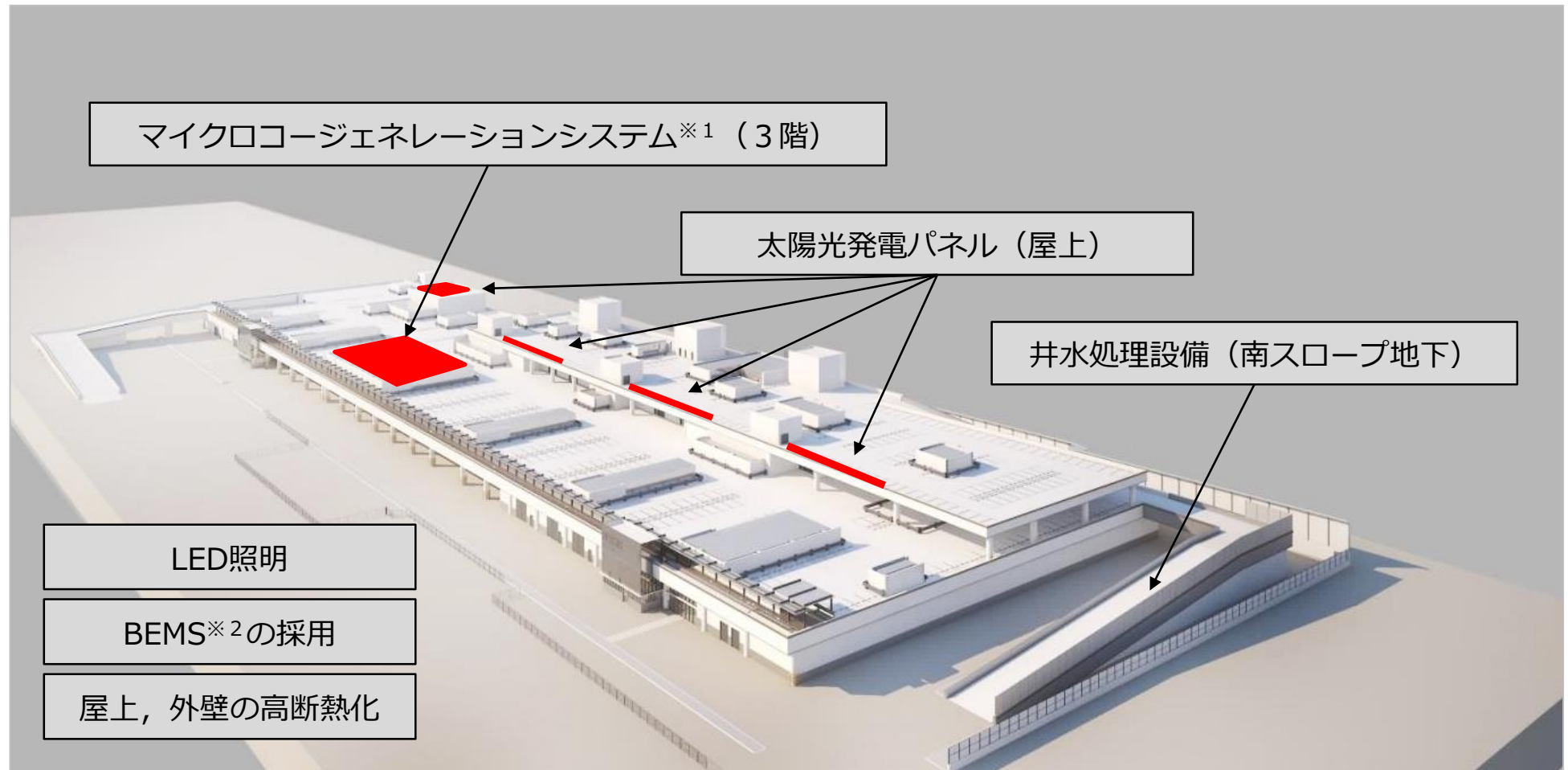
市民交流イベント



市民や観光客に開かれた市場

- 市民の皆様に着している「食彩市」，「鍋まつり」などの取組を継続
- 「和食」や「京の食文化」を支える料理人と連携した体験型イベント等を開催

■ 環境への配慮と災害時業務継続対策



エネルギーの有効活用による環境負荷の低減と耐震性能の向上

- 創エネ，省エネ等の環境配慮型設備の導入と災害時における業務継続対策への活用
- 建物の耐震性の強化（構造耐震指標： $I_s \geq 0.75$ ※³を確保）

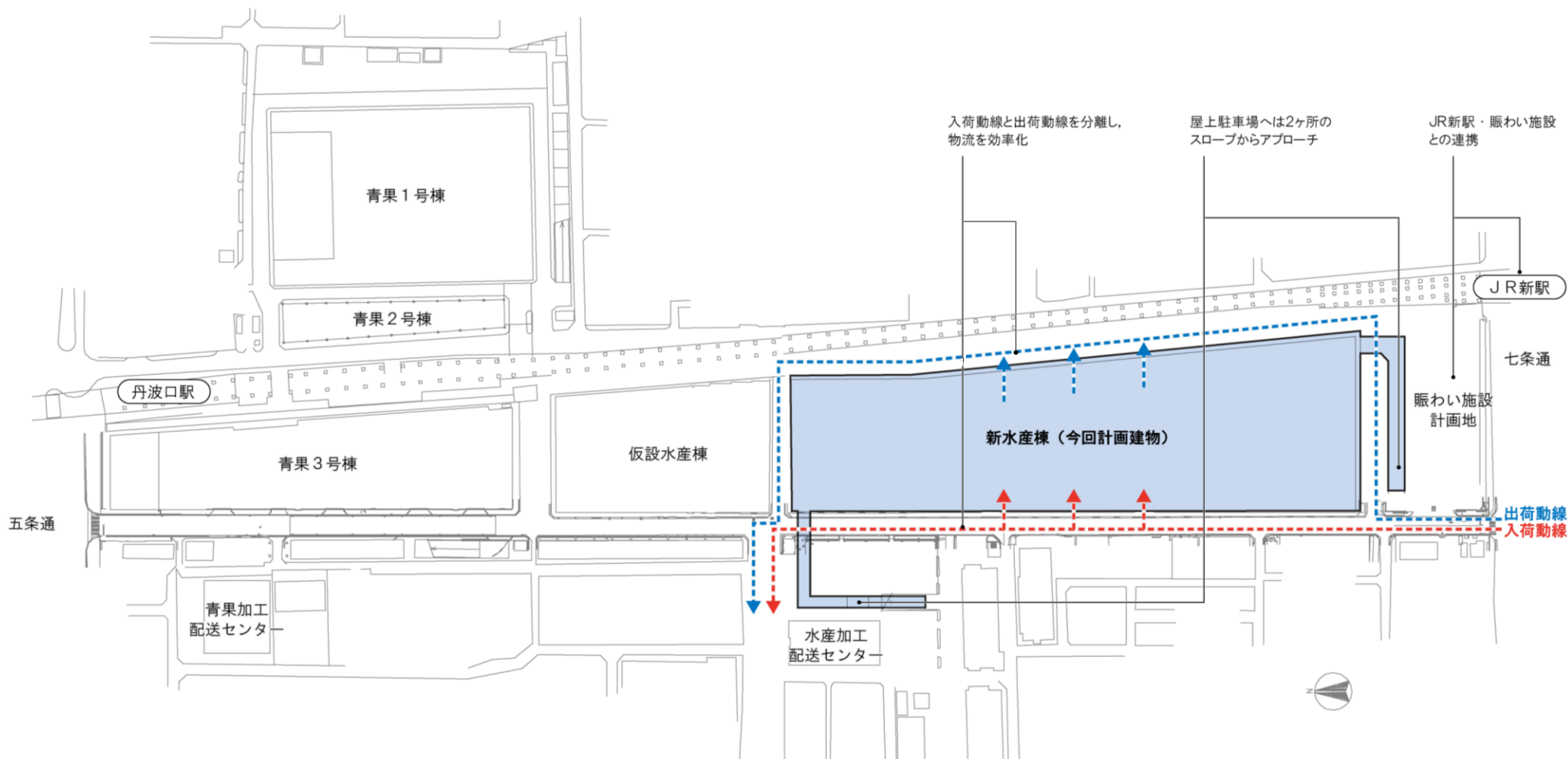
※¹ マイクロコージェネレーションシステム：ガスを利用し，電気と熱を生産することにより，エネルギーを効率的に活用するシステム

※² BEMS：使用量の可視化等により，エネルギーを適切に管理し，省エネを実現するシステム

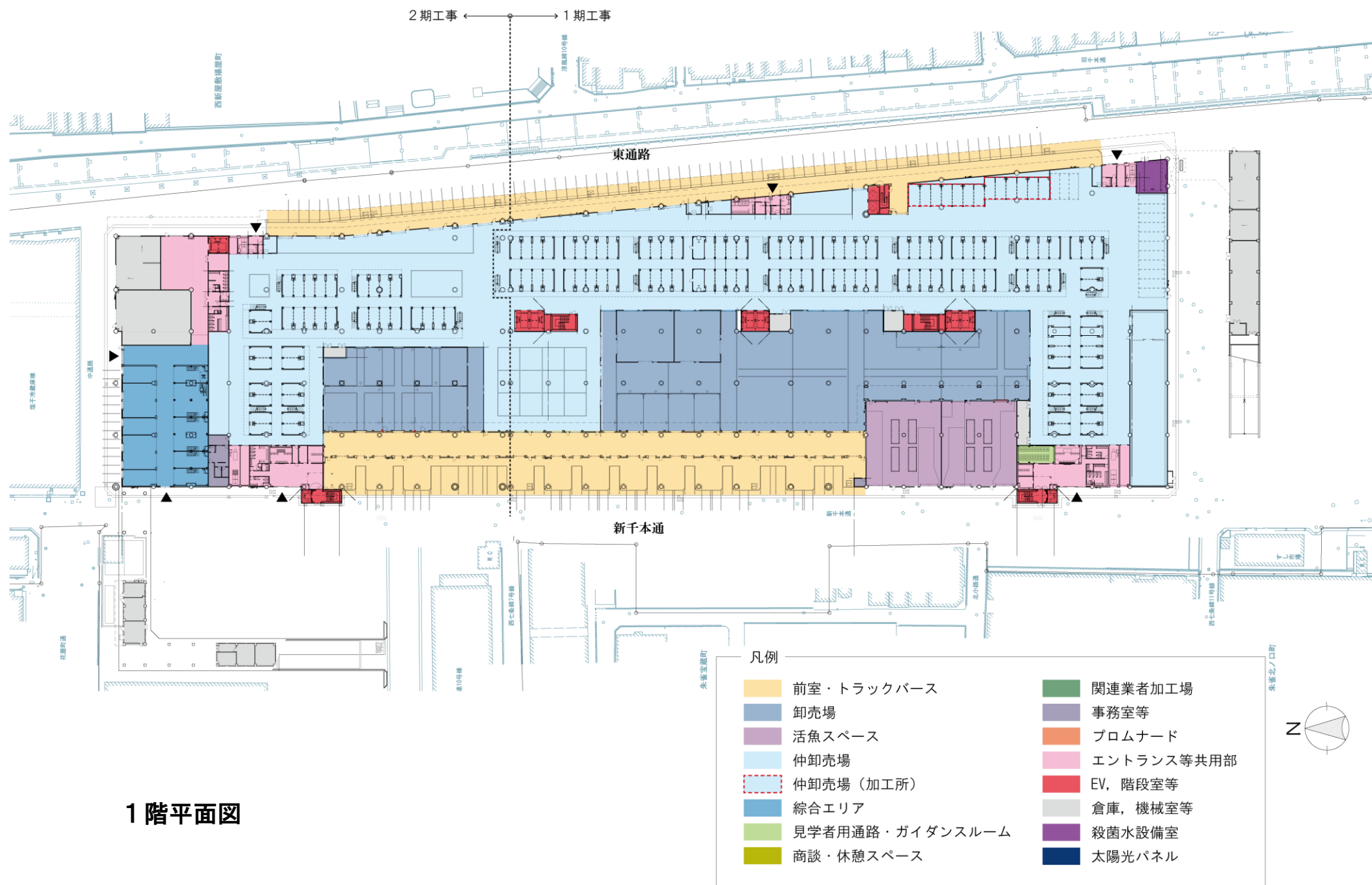
※³ $I_s \geq 0.75$ ：震度6～7程度の規模の地震に対しても，倒壊，又は崩壊する危険が低いと認められる耐震性能の1.25倍の基準

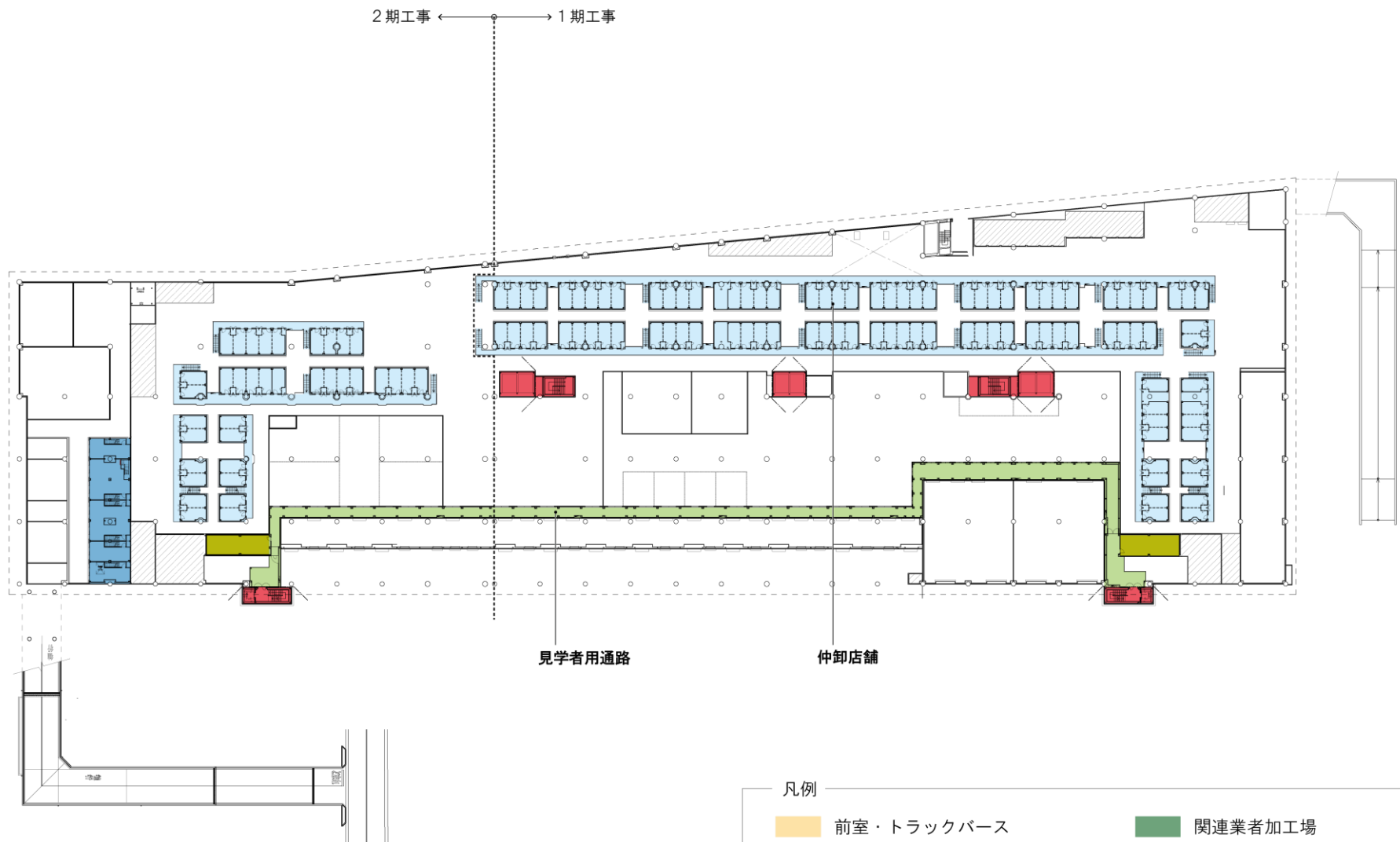
■ 建築計画概要

所在地	京都市下京区朱雀分木町80番地他
用途	卸売市場
建築面積	約29,374 m ²
延床面積	約42,284 m ²
高さ	20.8m
階数	地上3階，塔屋階2階
構造	鉄骨造，一部鉄骨鉄筋コンクリート造，鉄筋コンクリート造



■ 各階平面図

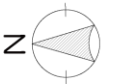


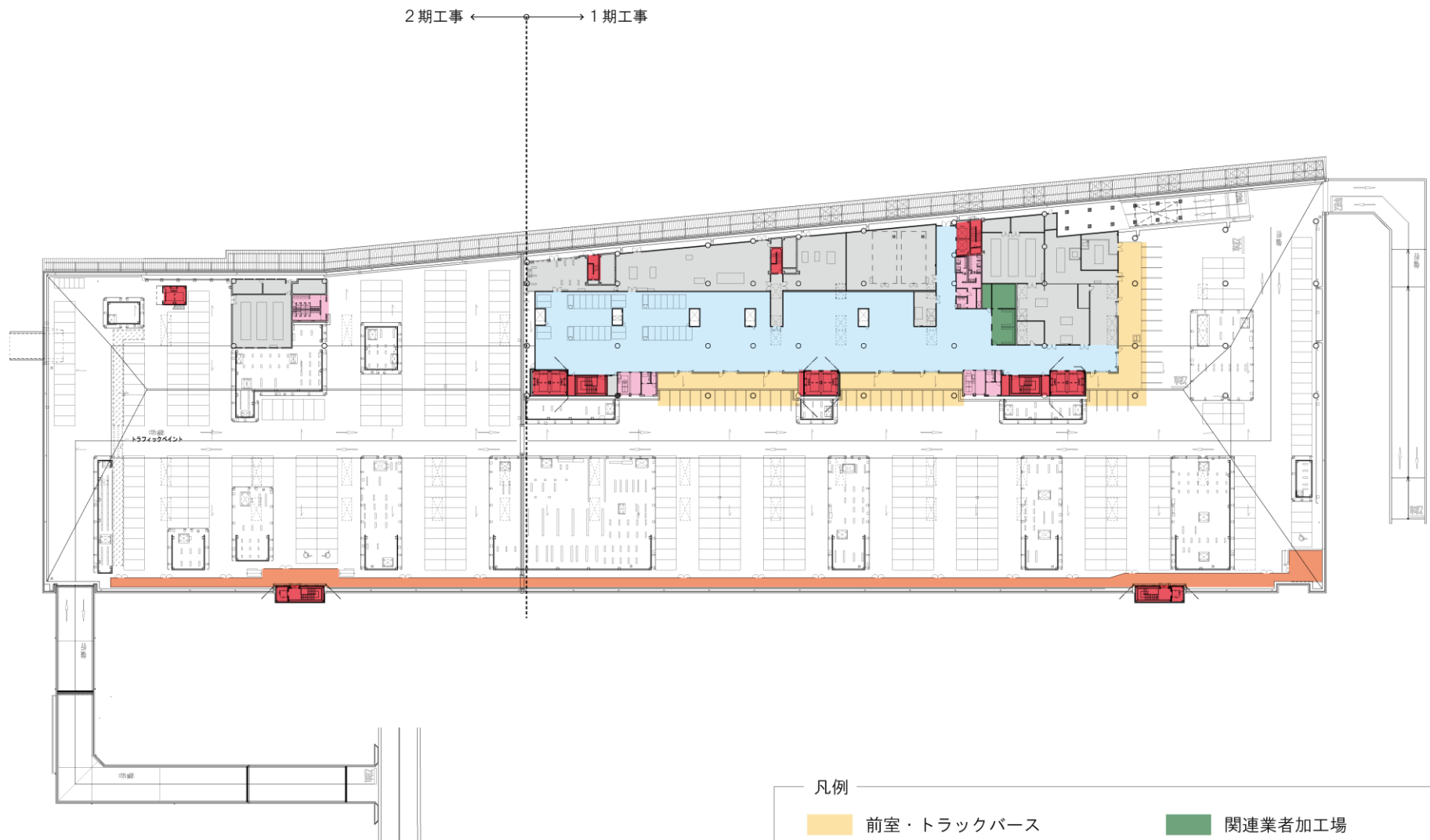


2階平面図

凡例

- | | |
|-----------------|------------|
| 前室・トラックバス | 関連業者加工場 |
| 卸売場 | 事務室等 |
| 活魚スペース | プロムナード |
| 仲卸売場 | エントランス等共用部 |
| 仲卸売場（加工所） | EV, 階段室等 |
| 総合エリア | 倉庫, 機械室等 |
| 見学者用通路・ガイダンスルーム | 殺菌水設備室 |
| 商談・休憩スペース | 太陽光パネル |



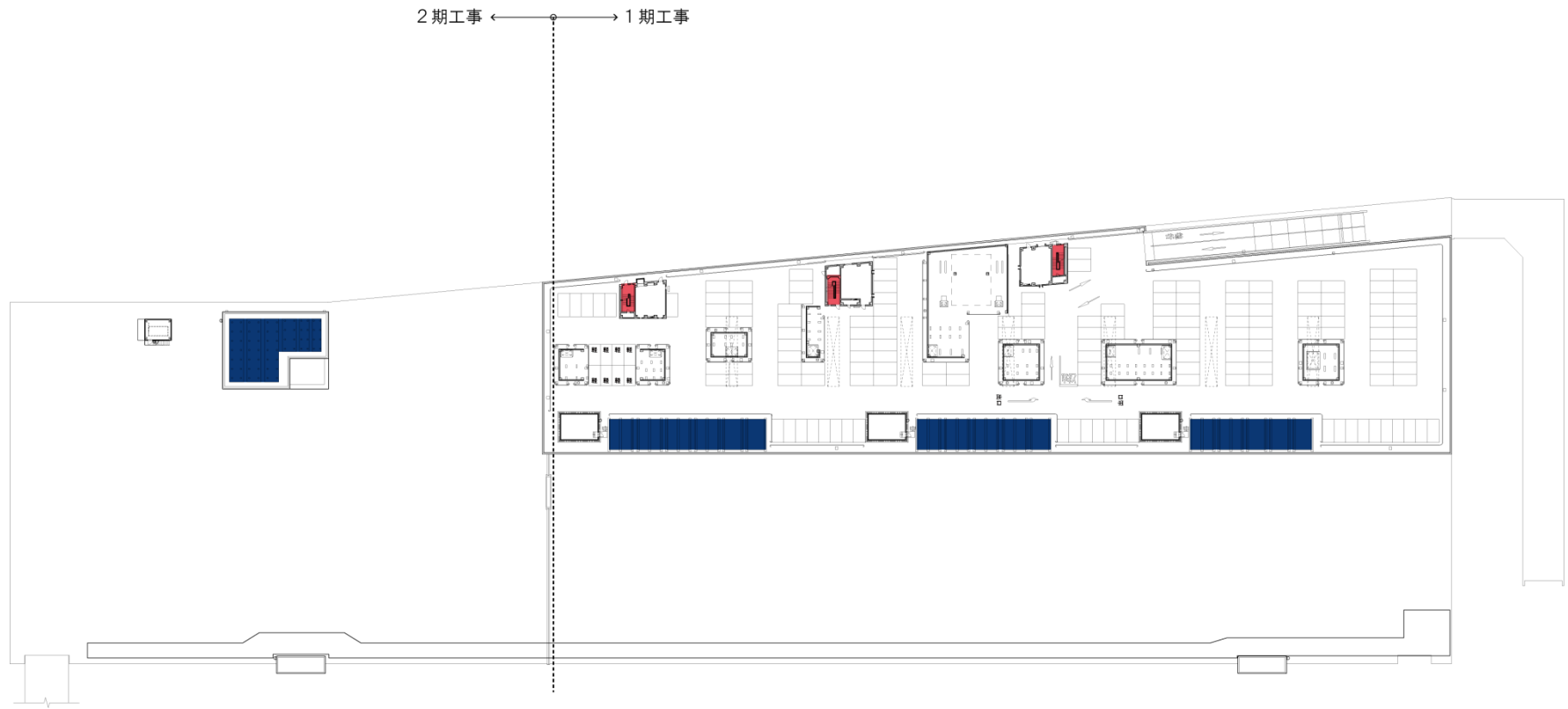


3階平面図

凡例

- | | |
|-----------------|------------|
| 前室・トラックバス | 関連業者加工場 |
| 卸売場 | 事務室等 |
| 活魚スペース | プロムナード |
| 仲卸売場 | エントランス等共用部 |
| 仲卸売場（加工所） | EV, 階段室等 |
| 総合エリア | 倉庫, 機械室等 |
| 見学者用通路・ガイダンスルーム | 殺菌水設備室 |
| 商談・休憩スペース | 太陽光パネル |





R階平面図

凡例

- | | |
|-----------------|------------|
| 前室・トラックバース | 関連業者加工場 |
| 卸売場 | 事務室等 |
| 活魚スペース | プロムナード |
| 仲卸売場 | エントランス等共用部 |
| 仲卸売場（加工所） | EV, 階段室等 |
| 総合エリア | 倉庫, 機械室等 |
| 見学者用通路・ガイダンスルーム | 殺菌水設備室 |
| 商談・休憩スペース | 太陽光パネル |

